

学校の規模適正化・適正配置の進捗について

①各中学校区の適正配置の方向性について

(平成31年2月策定 交野市学校規模適正化基本計画)

○第一中学校区

交野小学校・長宝寺小学校・第一中学校を統合し、現在の交野小学校敷地に、施設一体型の小中一貫校を設置することとします。

○第二中学校区

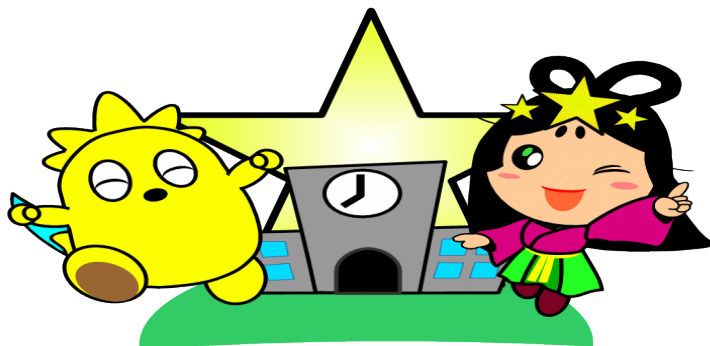
各校とも今後も適正な学校規模を維持する見込みとなっていることから、当面の間、2小1中の現状の接続関係を維持しつつ、必要な施設整備を行っていくこととします。

○第三中学校区

星田駅北地域の住宅開発がさらに確かなものとなった時点で、速やかに再度、学校区とあわせて将来に向けた望ましい学校適正配置を検討することとします。

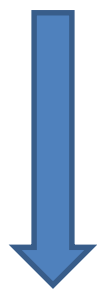
○第四中学校区

星田駅北地域の住宅開発がさらに確かなものとなった時点で、速やかに再度、学校区とあわせて将来に向けた望ましい学校適正配置を検討することとします。



②第三中学校区・第四中学校区の方向性について

- 令和元年 7月 交野市学校教育審議会へ「交野市第三中学校区及び交野市立第四中学校区の学校適正配置の方向性について」諮問
- 令和2年 2月 星田駅北地域の住宅開発が明らかになったことから学校教育審議会において審議
- ・星田駅北地域の児童・生徒の学校区について検討
- 令和2年 8月 「交野市立第三中学校区及び交野市立第四中学校区の学校適正配置の方向性について」星田北6・7・8・9丁目の望ましい学校区について（中間答申）（素案）
- 令和2年 9月 素案についてパブリックコメントを実施（予定）
- 令和2年10月 パブリックコメントを受けて中間答申（予定）



中間答申を受けて第三・第四中学校区の学校適正配置の方向性について検討

※第三中学校区・第四中学校区の懇談会実施予定

※方向性についてパブリックコメント

「交野市第三中学校区及び交野市立第四中学校区の学校適正配置の方向性について」答申